



進路だより

令和2年11月27日

第5号

岡山県立岡山支援学校 進路指導係

HPアドレス <http://www.okasien.okayama-c.ed.jp/okayyo.htm>

高等部 現場実習の取り組み

高等部では、9月28日(月)～10月2日(金)の期間を中心に、現場実習を行いました。

校外実習では、いつもとは違った環境で、活動や作業をがんばりました。校内実習では、Ⅰグループは、校内で販売するマスクやマスクケース作りなどの作業をしました。Ⅱグループは、リサイクル作業、仕分け作業、創作活動などを行いました。

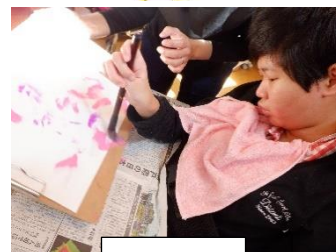
校外実習の様子



パソコン入力



サンプルはがし



創作活動

校内実習の様子



広告作り



マスク作り



ペットボトルリサイクル

実習報告会

ⅠⅡ類型は、事前に立てた目標が達成できたかどうかや、頑張ったこと、実習を通して確認したこれからの学校生活で取り組む課題などを発表しました。発表内容の一部を紹介します。



報告・コミュニケーション	- 意識して報告、連絡、相談することを目標に取り組みました。困ったときには、自分から相談や報告することができました。 「職場の人とコミュニケーションをとる」という目標で実習に取り組みました。休憩時間は一緒に過ごしてできるだけ会話をするようにしました。自分の工程以外の作業工程を見せてもらい、質問をしました。
作業	- その日にやらなくてはいけない作業は、その日に終わらせたり、作業をやりにすいように自分でアイデアを出して、効率よくしたりするように心掛けました。 - 実習では、体力を使うことが多く、疲れ切ってしまうことがよくありました。そのため、筋トレやストレッチ運動などに取り組んで、体力をもっと付けて、たくさん作業に取り組めるようにしようと思いました。 - 今後頑張りたいことは、作業のペース配分を考えて効率よく働くことです。
工夫	最初は製品を全部解体した後に、部品を仕分けていましたが、解体をしながら仕分けると、作業がうまくいきました。

